

2017
おもろ
チャレンジ

アメリカにおける共同農場の実践と その経済効果についての調査

農学部 3年

大西 芽衣

アメリカ合衆国

2017年10月30日-

2017年11月25日



渡航概要と内容

アメリカに広がっている、市民が共同で所有し活動する共同農場について、計測可能な金銭面以外の経済効果を調査するため、アメリカハワイ州ハワイ島の Ginger Hill Farm とアメリカカリフォルニア州の Gill Tract 他にて調査を行った。

渡航前は、訪問先となかなかコンタクトが取れずに苦労し、いきなり訪問したところもあったが、質問項目を見せると快く回答いただいて安心した。海外で農業のフィールドワークをしている友達に相談に乗ってもらいながら、質問表を作成した。アドバイスとしては、先に現地に住んでいる日本の方にコンタクトを取り、案内してもらおうと、現地コミュニティに馴染むのも早いと思います。現地に住んでいる日本の方にコンタクトを取りっていたのですが、今回は日程が合わなかったため、現地のコミュニティに馴染むことが初めは難しかったです。

<訪問先>

ハワイ州

*Ginger hill farm...

日本の画家の女性がハワイ島に移住し、ゼロからパーマカルチャーの農場を作ったところ。農業のトレーニングプログラムを運営しており、世界各国から受講者が訪れている。



カリフォルニア州

* The Edible Schoolyard Project Berkeley ...

食べられる農場を用いて学校教育を行う活動が始まったところ。低所得者層が通う（発足当時は）学校の駐車場を農園にしていた。



* Imperfect...

規格外野菜の定期宅配サービスを行っている会社。



* UC Gill Tract Community Farm...

カリフォルニア大学が所有する広大な土地が駐車場になるのを学生が反対し、農場を作り始めたことで活動が広がり、今は研究農園にするべく計画的に拡大しているところ。



* Ferry Plaza Farmers market...

サンフランシスコで一番大きな野菜市。オーガニックマーケットが発達していた。



- * Alemany Farm
- * Top Leaf Farms' rooftop farm
- * City Slicker Farms
- * CommunityGrows
- * Rainbow Grocery
- * Sweetgreen
- * UC Berkeley Student Organic Garden
- * UC University Village Community Garden
- * David Brower Center
- * Urban Adamah



渡航を通じて感じたこと・学んだこと

アメリカでは日本よりも顕著に貧富の差によって、居住地やコミュニティが異なるため、それぞれの階層ごとに、共同農場の実践の目的と、その経営方針に違いが見られた。

・ 黒人系、アジア系/ 原住民系…所得階級は下流程度。食の問題として、養分が少ないが安価な食品を食べているため、栄養不足による疾患や肥満が蔓延していることが起こっていることから、健康状態の改善を意図している団体が多い。教育水準が低いことから、全体的に経営・会計に関しては意識が低く、募金などの外的な援助に頼っているところが多い



・ 白人系…所得階級は中～上流程度。健康面では問題がないが、過労からくる精神疾患が蔓延していることが課題であり、自然と触れ合うことを通した精神的な安全を保障することを意図している団体が多い。教育水準が高く、所得も高いことから、政府や利用者による収入で運営しているところが多い。



■ 今回の経験をどのように今後生かしていくか

今回の渡航を通して、全 10 の共同農場に出向いたが、そのうちで私が興味を持ったのは、Gill Tract だった。大学生が運営をしており、将来的に大学の研究農地にすることを意図し、高度に組織化された活動だった。この活動がどのように、始まり、どのような経緯で広がったのかを調査することを、引き続き研究したいと思いました。

■ 主な奨学金の使途

*渡航費

*宿泊費

*食費

*その他移動費 など